Installation Guide

Bose® FreeSpace® 3 Loudspeaker System
FS3-2B/FS3-2W
FS3-4B/FS3-4W
FS3F-4B/FS3F-4W

設置ガイド

この度は Bose® FreeSpace® 3 Loudspeaker System をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの設置ガイドをよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるように大切に保管しておくことをおすすめいたします。

※説明の便宜上、イラストは実物と異なることがあります。

安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです（左図の場合は分解禁止を意味します）。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●異常が発生したとき

⚠ 警告

変なにおいや音がしたときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、アンプの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く
そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。

落としたり、キャビネットを破損したときは販売店に相談する
そのままの状態で使用すると、落下してけがや火災、感電の原因となります。販売店に点検、修理をご依頼ください。

●設置、保管するとき

⚠ 警告

総質量に耐える場所に取り付ける
取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。

設置場所の確認
スピーカーを取り付ける際には、人が通る場所や、容易に触れる場所に設置しないでください。スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない
腐食によりブラケットの強度が低下し、スピーカーの落下などの事故の原因となります。

本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない
内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。

スピーカーに対応した専用金具を使用
スピーカー取付けに金具を使用される場合は、スピーカーに対応した専用金具をご使用ください。対応外の金具や他社製の金具を使用すると、スピーカーの落下や破損のおそれがあります。

配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行う
配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。

適切なボルト、ナット類を使用する
取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの質量を確認した上で天井、壁の材質にあったものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。

ネジは確実に締める
締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してけがの原因となります。

落下防止ワイヤーを使用する
落下防止ワイヤーは指定された場所か落下時に耐えうるところ（スピーカー本体およびブラケットの総質量の 10 倍）に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

スピーカーコードは安全な場所に這わせる
スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

本体のカバーを外したり、分解や改造をしない
火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

梱包袋は安全な場所に保管する
製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因となります。

アンカーは必ず奥まで差し込む
アンカーは必ず奥まで差し込んでください。また、アンカー用の下穴のサイズが大きすぎるとアンカーが効かず、スピーカーが落下して、けがの原因となります。アンカー用の下穴の深さとサイズは必ず守ってください。

●設置、保管するとき

⚠ 注意

設置作業は専門業者へ
設置に関しては、専門の業者にご依頼ください。

角度調節の前にジョイント部を緩める
角度調節機能が付いたものは必ず、ジョイント部を緩めてから調節を行ってください。固定したまま角度を変えますとブラケットが破損したり機能低下し、けがや事故の原因となります。

ジョイント部を緩めるときは先にスピーカーを支える
角度を変えるジョイント部を緩める際には、必ず先にスピーカーを支えてから行ってください。支えませんと急にスピーカーが動いて、けがや事故の原因となります。

ごみ、落下物に注意
ブラケットとスピーカーの隙間に、ゴミ、落下物などが入らないようにしてください。ブラケットにスピーカーの重量以上の力がかかり、落下などでけがや事故の原因となります。

高温の場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置 ・ 保管しないでください。過熱や部品の変形などにより、火災や感電の原因となることがあります。

ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない
ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。

けがに注意
スピーカーを高いところに設置される場合には、足下が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。

スピーカーコードを傷付けない
スピーカーコードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。コードが破損して、火災や故障の原因となることがあります。

表面を変質させる素材を使わない
アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。外装の変質により、ブラケットが破損し、スピーカーの落下の原因となることがあります。

●使用するとき

⚠ 警告

機器のそばに、ろうそく等の火がついているものを置かない
引火して火災の原因となります。

大音量で長時間続けて聞かない
大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンのご使用時にはご注意ください。

本機には磁気材料が含まれてます

⚠ 注意

スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりしない
スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。

長時間音が歪んだ状態で使用しない
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

定期的な点検をする
定期的にスピーカーとブラケットの設置状態を点検し、設置の安全性が保たれているかどうか確認してください。またスピーカーケーブルの配線状態や、音割れ・歪みの有無、破損、欠損等の異常がないかどうか点検してください。異常がある状態で使用すると、故障や事故の原因となります。

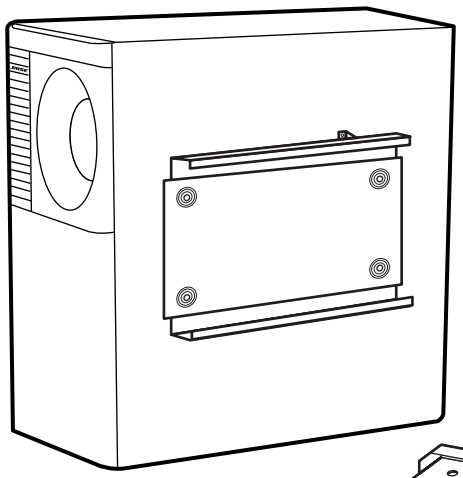
配線時は電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグをコンセントに差したまま行うと、感電の原因となることがあります。

電源を入れる前には音量を最小にする
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

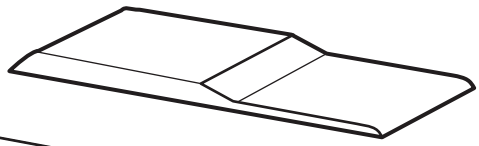
その他　注意事項
- この設置ガイドは、施工業者様用です。
- 建築基準法や地域の条例、安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。
- 取り付ける場所の強度を確認してください。取付面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量の 10 倍以上の強度があることを目安にします。

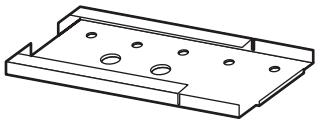
1.0　内容物

1.1　FreeSpace® 3アクースティマス ベースモジュールカートン



コネクターカバー×1





アクースティマス ベースモジュール ×1

アクースティマスベースモジュール 壁取付用ブラケット ×1

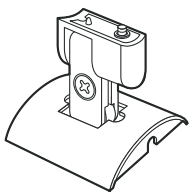
1.2　FreeSpace® 3　サテライトスピーカーカートン

FS3-2B/FS3-2W

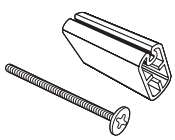
露出型サテライトスピーカー×2、壁掛け/天井吊り下げブラケット×2、
天井吊り下げエクステンションロッド×2

FS3-4B/FS3-4W

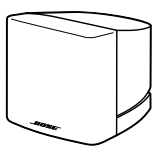
露出型サテライトスピーカー×4、壁掛け/天井吊り下げブラケット×4、
天井吊り下げエクステンションロッド×4



壁掛け/天井吊り下げ ブラケット

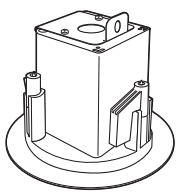


天井吊り下げ エクステンションロッド



露出型サテライトスピーカー

FS3F-4B/FS3F-4W



天井埋め込み型サテライトスピーカー×4、グリル×4

2.0　スピーカーの設定と設置

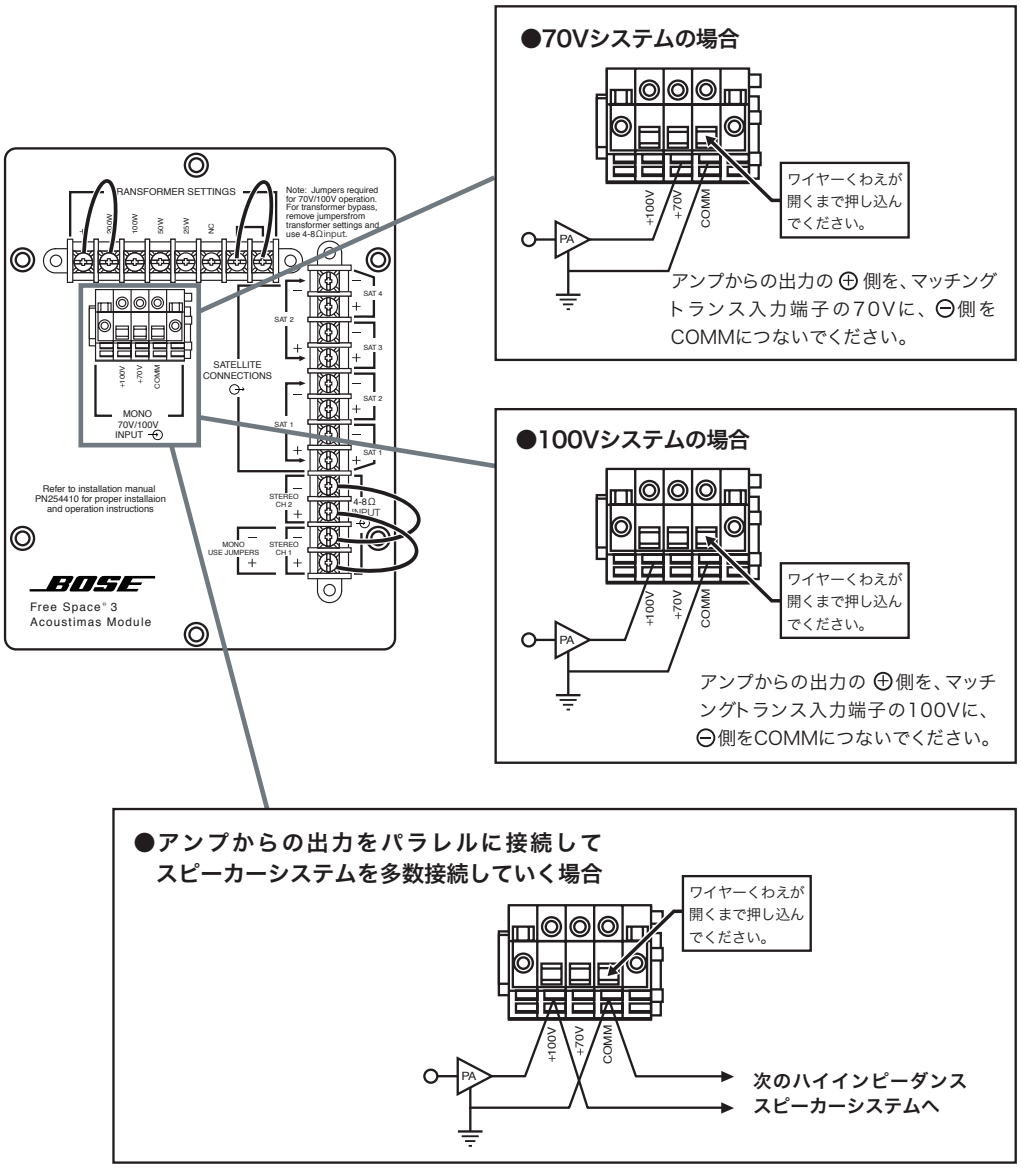
この製品には過大入力時に、音量を非常に小さなレベルに下げる保護回路が装備されています。保護回路が働くと入力を30秒間遮断します。30秒後に復帰しますが、復帰したときに過大入力が解消されていなければ再び入力を遮断します。この動作を入力が適正なレベルに改められるまで繰り返しますので、保護回路が働いた場合はすみやかに音量を調節してください。

2.1　アンプとの接続

警告

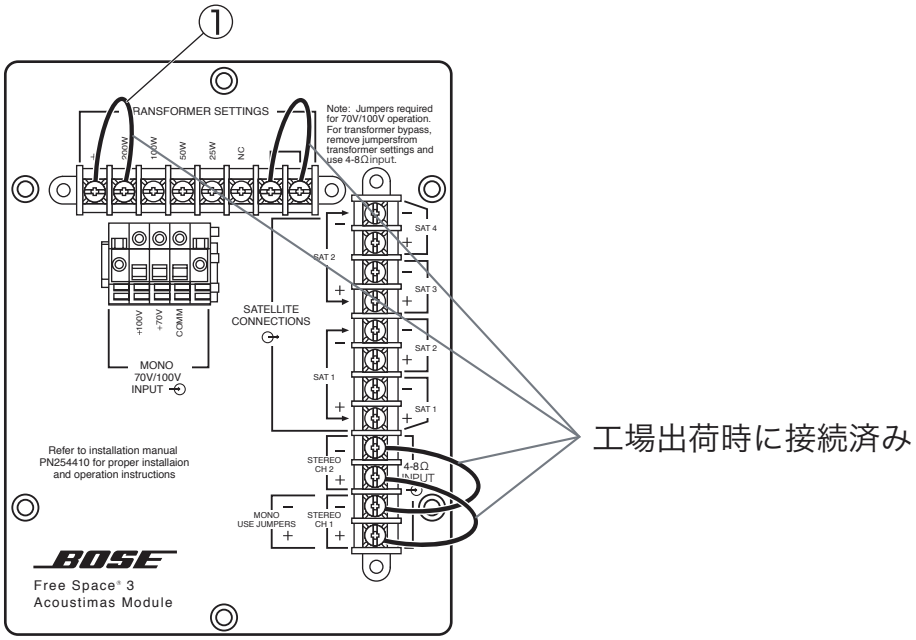
すべての接続が終わるまでアンプの電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

2.1.1　ハイインピーダンス(定電圧）伝送で使用する場合



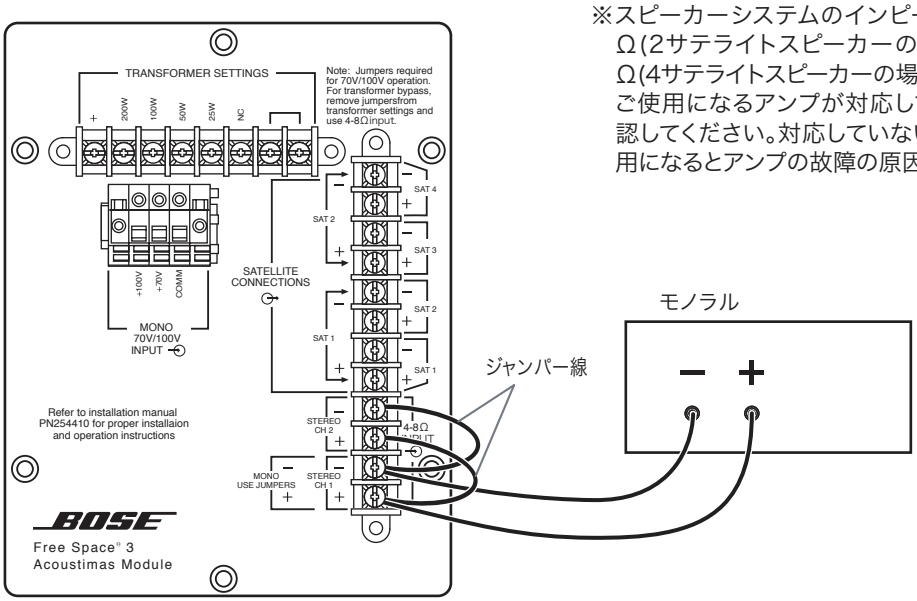
2.2　マッチングトランスの出力タップの設定

・工場出荷時は、200Wに設定してあります。
　マッチングトランスの出力を変更する場合は、①のジャンパー線を使って、ご使用になる出力(100W/50W/25W)端子と⊕端子とを接続してください。



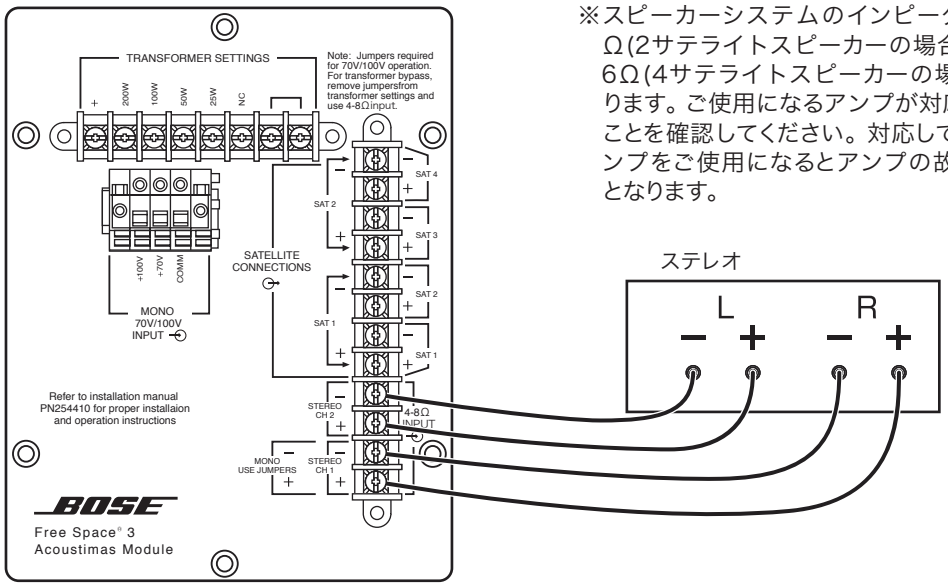
2.3　ローインピーダンス伝送で使用する場合

・モノラル出力を1ch、2ch並列に接続して使用する場合
※モノラルで使用する場合は、なるべくハイインピーダンス伝送でシステムを組むことをおすすめします。



※スピーカーシステムのインピーダンスが2.5Ω(2サテライトスピーカーの場合)または3Ω(4サテライトスピーカーの場合)となります。ご使用になるアンプが対応していることを確認してください。対応していないアンプをご使用になるとアンプの故障の原因となります。

・ステレオスピーカーシステムとして使用する場合

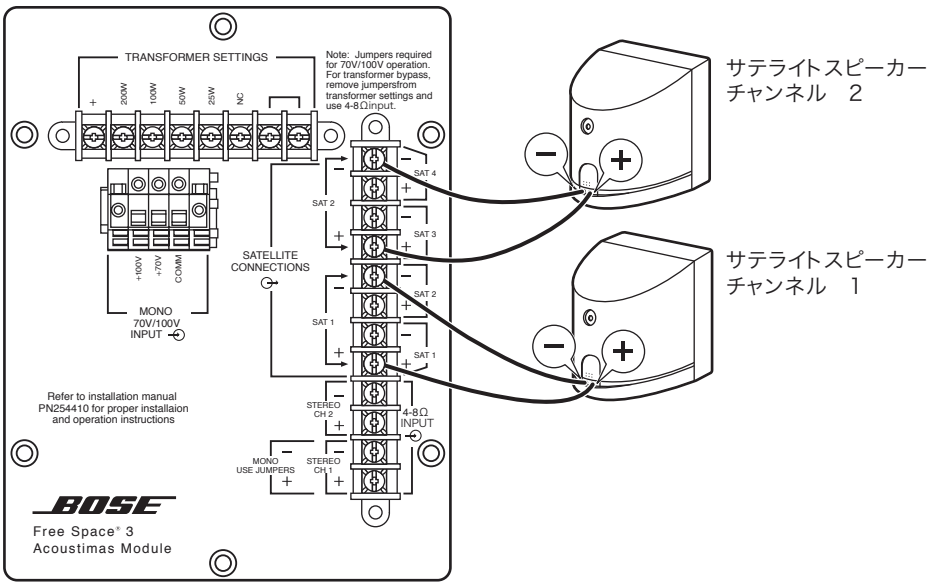


※スピーカーシステムのインピーダンスが5Ω(2サテライトスピーカーの場合）または6Ω(4サテライトスピーカーの場合）となります。ご使用になるアンプが対応していることを確認してください。対応していないアンプをご使用になるとアンプの故障の原因となります。

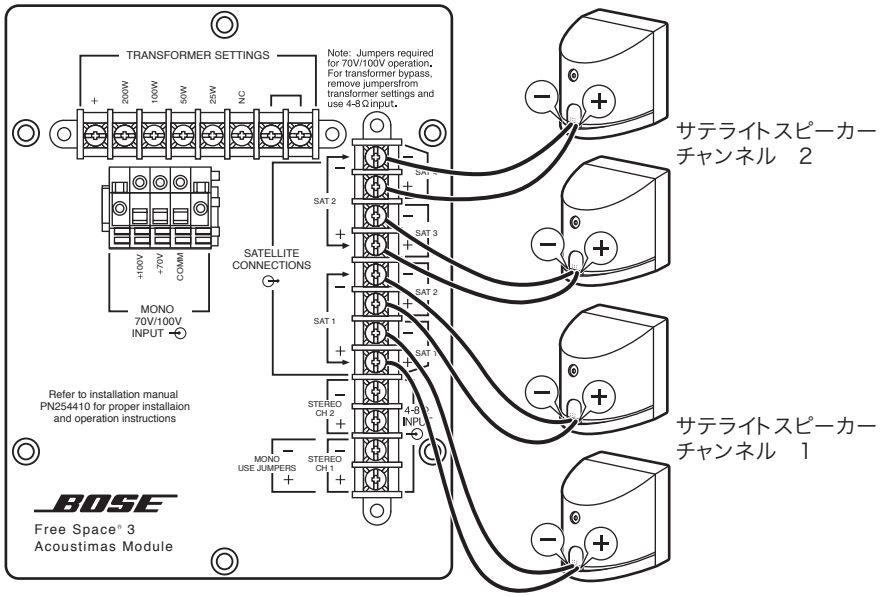
2.4　サテライトスピーカーの接続

ハイインピーダンス伝送、ローインピーダンス伝送どちらの場合でもサテライトスピーカーの接続方法は共通です。

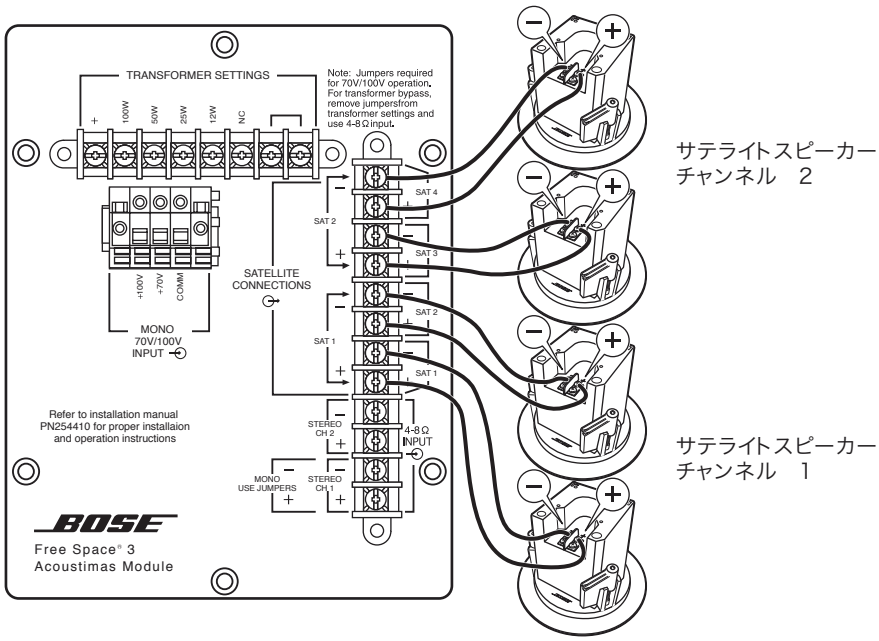
・FS3サテライトスピーカーが2本の場合



・FS3サテライトスピーカーが4本の場合



・FS3Fサテライトスピーカーの場合



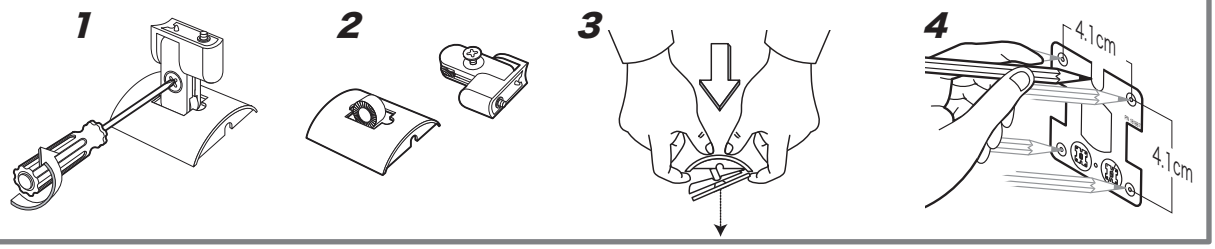
注意

アクースティマスベースモジュールのサテライトスピーカー用接続端子には専用のサテライトスピーカー以外は決して接続しないでください。

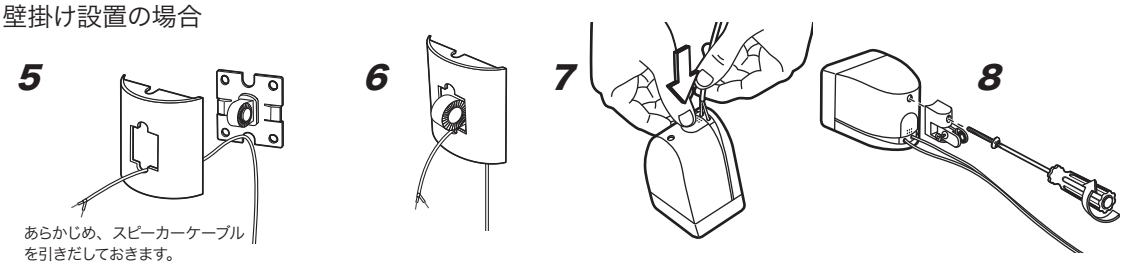
2.5　壁掛け/天井吊り下げブラケットの設置

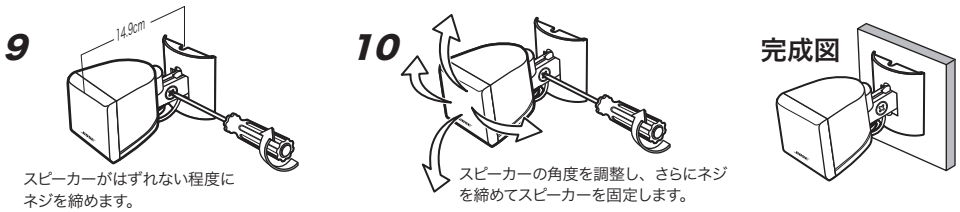
建築法や安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。また、壁掛け/天井吊り下げブラケットを壁面・天井面に取り付けるためのネジは取付面の材質、構造に合わせて別途ご用意ください。
必ず落下防止ワイヤーを別途用意の上、取り付けてください。

・共通作業



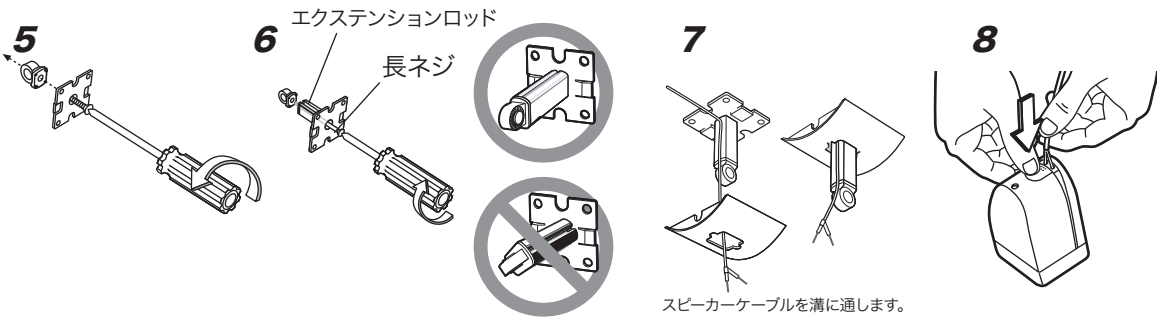
・壁掛け設置の場合

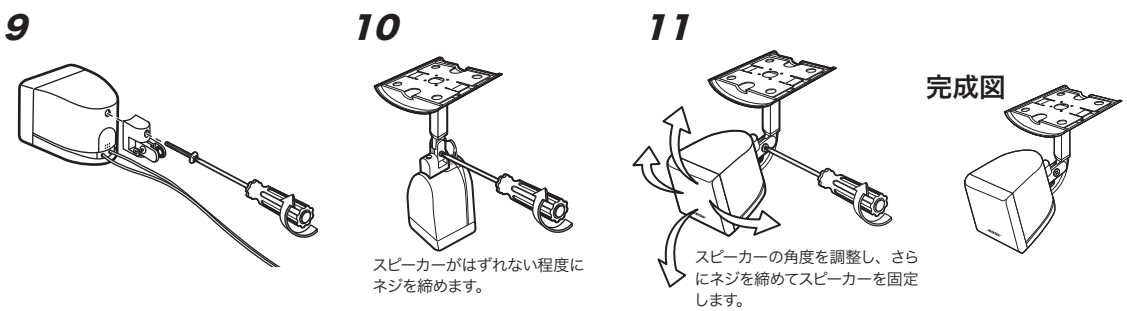




・天井吊り下げ設置の場合

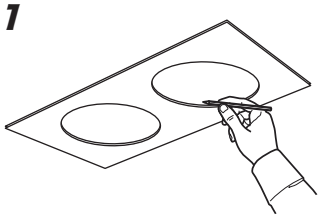
付属のエクステンションロッドと長ネジを使用します。
※エクステンションロッドは壁掛け設置には使用しないでください。

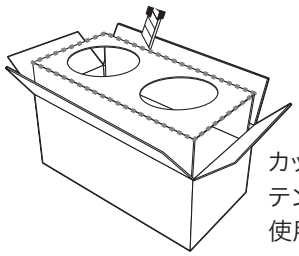




2.6　FS3F天井埋め込み型 サテライトスピーカーの設置

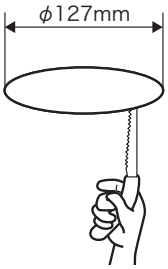
1





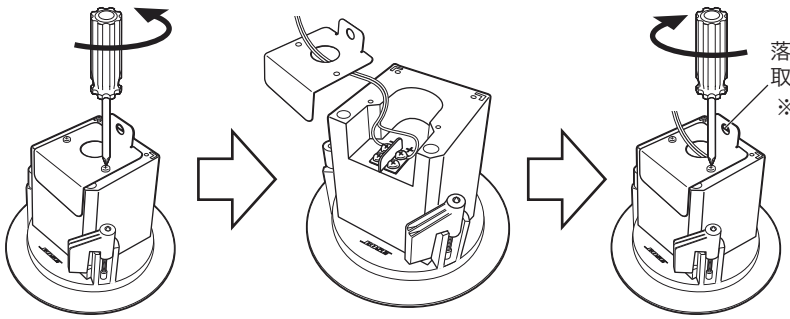
カッターなどで切り抜いて
テンプレートとして
使用します。

2



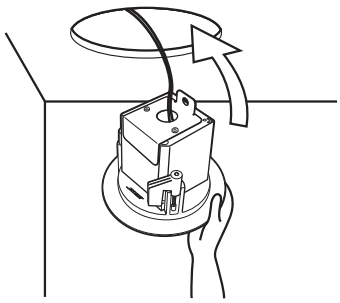
天井板の強度が、スピーカーの質量に耐えられることを確認してください。また、奥行きが135mm以下の場合は、取り付けられない場合がありますので、十分確認してください。強度、奥行きが十分であれば、天井を切り抜き、埋込孔をあけます（対応板厚は5～20mm、開口径φ127mm）。

3

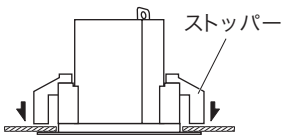


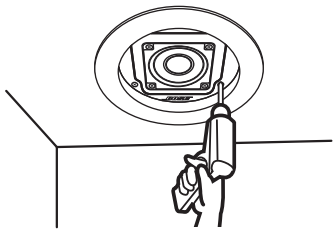
※必ず落下防止ワイヤーを別途用意の上、取り付けてください。

4



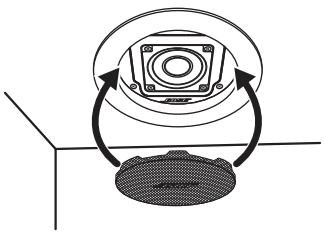
5





※電動ドライバーを使用する場合は、必ず最低トルクに設定してください。締め付けすぎるとストッパー部分が破損するおそれがあります。

6

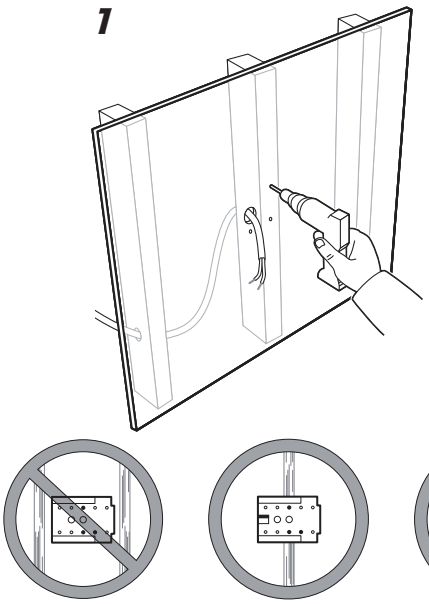


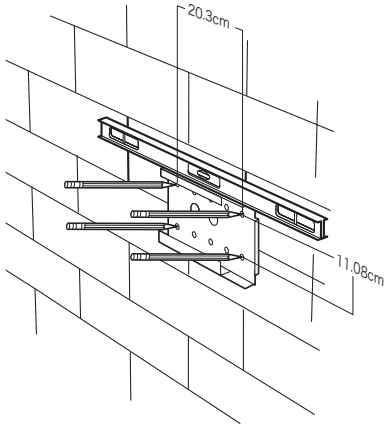
グリルを取り付けます。
取り付けが不十分だとグリルが落下するおそれがありますので、しっかり取り付けてください。

2.7　アクースティマスベースモジュール 壁取付用ブラケットの設置

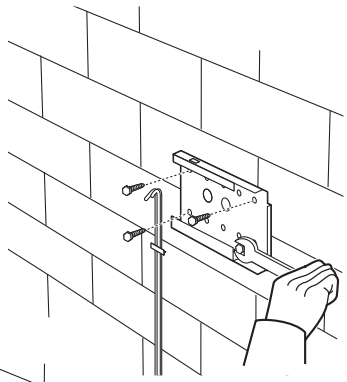
建築法や安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。また、壁取付用ブラケットをネジで固定する場合は3本以上を使用して壁面に固定してください。壁取付用ブラケットを壁面に取り付けるためのネジは壁面の材質、構造に合わせて別途ご用意ください。

1

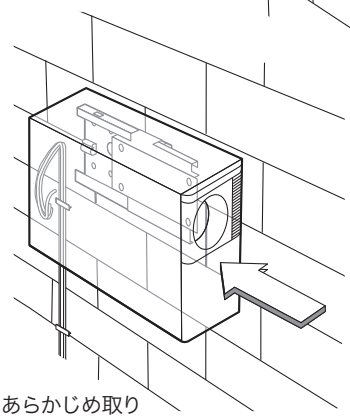




2

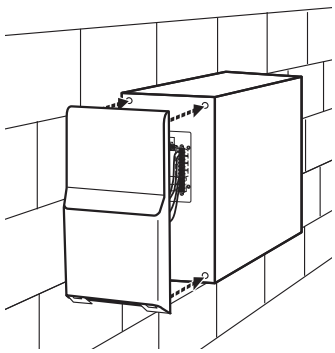


3



ベースモジュール側面にあらかじめ取り付けられているブラケットに合わせて、スライドさせながらしっかりと奥までは め込みます。

4



全ての配線完了後に、コネクターカバーを取り付けます。

3.0　仕様

FS3システム仕様

許　容　入　力	200W モノラル、70V/100V 伝送時（100W/ch、5Ω/6Ωステレオ時）
インピーダンス	2スピーカーシステム：5Ω、70V/100V伝送対応
	4スピーカーシステム：6Ω、70V/100V伝送対応
タ ッ プ 設 定	25W/50W/100W/200W（70V/100V伝送時）
タップ初期設定値	200W（70V/100V伝送時）
感　　度	82dB SPL（1W@1m,pink noise）
最大音圧レベル	93dB SPL（1m,pink noise）
再生周波数帯域	50Hz～16kHz (±3dB)
カ　ラ　ー	ブラック・ホワイト

FS3 サテライトスピーカー（露出型）

指　向　特　性	水平 170°　垂直 170°（-6dB、average 1-4kHz）
入　力　端　子	プッシュターミナル
外　形　寸　法	77(W) x 77(H) x 101.6(D) mm
質　　量	約0.8kg（1本）
付　属　品	サテライトスピーカー用壁掛け/天井吊り下げブラケット
	（ブラケット振り角度　水平：左右90°、垂直：±30°）
	天井吊り下げ用エクステンションロッド

FS3F サテライトスピーカー（天井埋め込み型）

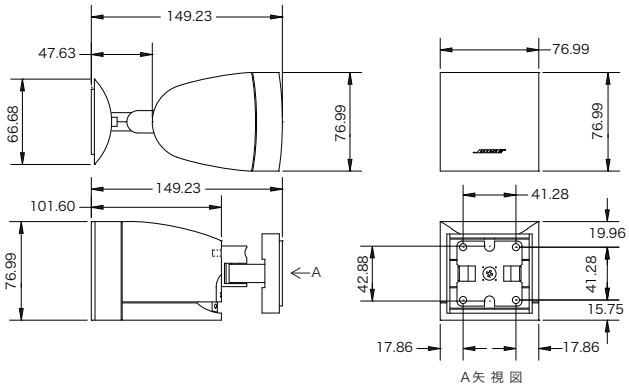
指　向　特　性	170° 円錐状（-6dB、average 1-4kHz）
入　力　端　子	ネジ式ターミナル
外　形　寸　法	サテライトスピーカー　：φ157.1 x 129.5(D) mm
	グリル　：φ113.3 mm
開　口　寸　法	約φ127 mm
対　応　板　厚	約20mm以下
質　　量	約0.9kg（1本）

FS3 アクースティマスベースモジュール

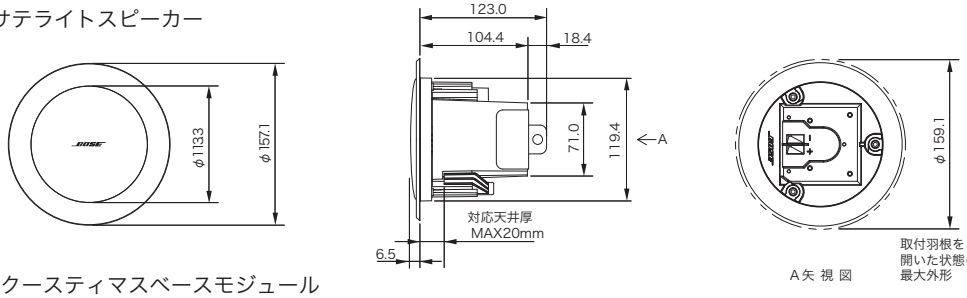
入　力　端　子	ネジ式ターミナル
外　形　寸　法	222.3(W) x 356.3(H) x 342(D) mm
質　　量	約7.9kg
付　属　品	アクースティマスベースモジュール壁取付用ブラケット
	アクースティマスベースモジュール用コネクターカバー

4.0　寸法図

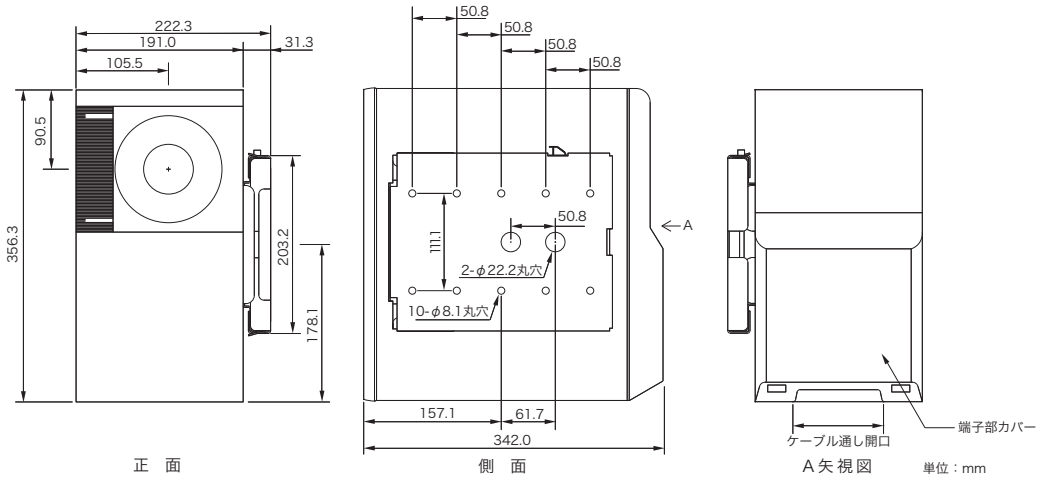
FS3サテライトスピーカー



FS3Fサテライトスピーカー



FS3アクースティマスベースモジュール



5.0　保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

6.0　お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター　　お客様専用ナビダイヤル 0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター　　お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

ボーズ株式会社　http://www.bose.co.jp/
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町16 -17 渋谷ガーデンタワー 5階

BOSE
Better sound through research

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1208-M
13・01 (B)